

第73回日本消防協会定例表彰

第七十三回日本消防協会定例表彰式は令和三年三月五日(金)に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言期間中のため感染症対策のために、中止となりました。

表彰については、予定どおり三月五日付で行われ、表彰されたのは特別表彰まとい一〇団、特別功労章一〇名、表彰旗三七団、竿頭綴九〇団、功績章九五〇名、精積章二、二七五名、勤続章七、七八三名、婦人消防隊表彰旗一四隊、婦人消防隊員功績章一〇名、永年勤続職員五名で、本県関係の受章者等は次のとおりです。

- 表彰旗(一団)
川俣町消防団
- 竿頭綴(三団)
三春町消防団
矢吹町消防団
楯葉町消防団



編集者 福島市中町五番二十一号 福島県消防会館内
 公益財団法人 福島県消防協会
 印刷人 福島市南矢野目字萩ノ目裏一丁目 村山 広一
 電話(福島) (553) 四六〇〇

川俣町消防団に表彰旗伝達

日本消防協会定例表彰式が中止となったため、三月十六日に川俣町役場において、日本消防協会表彰旗の伝達を行いました。

日本消防協会の副会長でもある福島会長より、川俣町消防団に表彰旗と表彰旗をお渡ししました。

川俣町消防団は日頃の災害のない安全な町づくりのため、自主的な防火・防災活動、各種講習や訓練に積極的に取り組むとともに、東日本大震災や令和元年東日本台風の際の災害対応が高く評価されたものです。



特別功労章(一名)

(公財) 福島県消防協会
 会津若松市消防団長 福島 啓嗣

功績章(三六名)

福島市消防団副団長 阿部 義之他

精積章(八五名)

郡山市消防団副団長 小林正一郎 他

勤続章(二四七名)

天栄村消防団団長 常田 広美 他

どなたか、名前を付けてください。

福島県消防協会にキャラクター誕生

公益財団法人福島県消防協会では、地域住民が消防を身近に感じ、消防団のPRと火災予防の普及啓発を推進するため、キャラクターを作成しました。

今後、消防協会で広報を担当するマスコットキャラクターの名前を大募集します。



応募資格

福島県内の消防団、消防職員及び消防団を応援して下さる方ならどなたでもご応募いただけます。

応募方法

はがき又は FAX によるご応募

応募先 〒960-8043 福島市中町5-21 消防会館内
 公益財団法人 福島県消防協会 宛
 FAX 024-522-6387

記入内容

- キャラクターの名前
- キャラクターの名前の意味及び理由
 ※ 1回1点の応募とさせていただきます。
 ※ 応募する名称は、必ず応募者が創作した未発表のものをお願いします。
- 氏名、住所、所属

賞品

- 採用された方にはクオカード1万円プレゼント!!
- 応募された方50名様に、「防災てぬぐい」プレゼント!

締切

令和3年4月30日(金) 必着

その他

詳しくは福島県消防協会公式ホームページ <http://www.zfsk.or.jp/> をご覧ください。



令和二年度 訓練指導員研修

令和二年十一月二十五日(水)・二十六日(木)の二日間、令和二年度訓練指導員研修が県内各消防団から十六名が参加し、県営あづま総合運動公園で開催しました。

今年度の研修は、新型コロナウイルス感染症予防のため、例年開催してきた県消防学校が使用できず、研修を受ける部屋を広く取り、検温、手指消毒の徹底など、新たな方法を模索しながらの研修となりました。

その火事を

防ぐあなたに

金メダル

令和二年度全国統一防火標語



福島県消防協会公式HP <http://zfsk.or.jp/>



研修の全科目が終了後、福島啓嗣会長が研修生一人一人に修了証書と訓練指導員章を授与し、最後に、総代を務めた金山町消防団 嶋田之仁分団長が挨拶を行い研修会の全日程が終了しました。

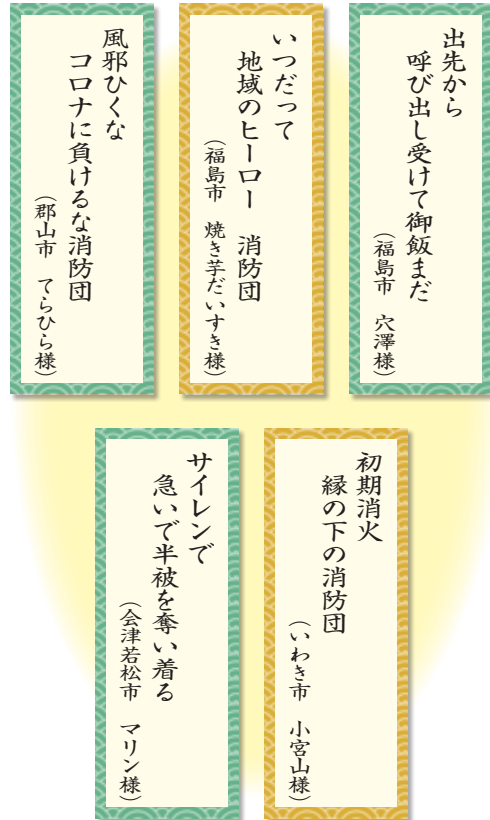
午前	福島県消防協会の事業等について	消防協会事務局
	消防団員の事故対策	福島県消防学校 教務 矢吹将誠
午後	訓練礼式(座学)	福島県消防学校 教務課長 鈴木一弘
	訓練礼式(実技)	

午前	応急手当	福島県消防学校 教主任務 小沼武義
午後	福島県の消防行政の課題	福島県消防保安課 主任主査 伊藤美千彦
	現場指揮	福島県消防学校 教務 矢吹将誠

消防団員に贈る 「Fire エール五・七・五」応募ありがとうございます

県協会では秋の火災全国火災予防運動に合わせて、地域を守るために、日夜、活動している福島県内の消防団員にエールと贈るとともに、消防団員の活動を広く福島県の人々にお知らせするために、「Fire エール五・七・五」を募集したところ、

五十四名の方から百三十二作品が寄せられました。
ご応募いただいた皆様には御礼として、今年度作成した「防災手ぬぐい」をお送りいたします。
ご応募いただいた作品からいくつかご紹介いたします。



消防団幹部及び 幹部候補研修

映像配信で実施

令和三年二月十九日(金)、福島県消防会館会議室において、消防団幹部特別研修及び幹部候補中央特別研修が、映像配信にて実施されました。

この研修は、例年、それぞれ一月、二月に日本消防会館で実施されており、今年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止と決定されたところですが、日本消防協会で検討を重ね、インターネットを活用した映像配信による研修が初めて実施されました。

研修は始めに、日本消防協会秋本会長からご挨拶があり、一時限目から四時限目までの講義の内容は次のとおりです。
「総論：近年の災害と今後の対応について」

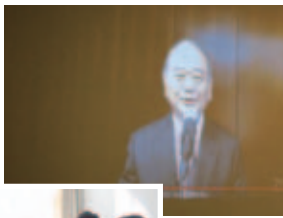
総務省消防庁国民保護・防災部防災課長 荒竹 宏之氏

「地震、津波」
宮城県消防学校地域防災力向上指導員 小松 宏行氏

「台風、大雨、土砂災害」
熊本県総務部消防保安課長 橋本 誠也氏

「火災」東京理科大学教授 関本 愛氏

本県では研修会に伊達市消防団から三名の方にご参加いただきました。
研修内容を収録したDVDが県協会に届いていますので、各消防団の指導者養成にご活用いただけます。



古殿町消防団に 消防車両を交付

(公財) 日

本消防協会では令和二年度消防団員等福祉増進事業の一環として消防団活動車の交付を行っています。



この事業は平時には防災学習や防災指導用として活用し、災害時には緊急車両として、消火・救助活動等の現場で活用できるものです。
本県では今年度、古殿町消防団が消防団活動車の交付を受けました。

古殿町消防団の白川充一団長は「平常時は古殿町消防団の活動用車両として、消防団の防火広報パトロールなどの防火防災活動に活用し、災害時には緊急走行で現場へ資機材の搬送、風水害時には警戒パトロールや避難誘導などの現場活動に活用していきたい。」と町民の安心・安全と財産を守るため様々な場面での有効活用への期待を述べています。

トーハツ消防ポンプ・モリタ式自動車ポンプ・ジェットホース・キンパイホース・消火器・避難器具・火災報知機・漏電警報機

(機器協会員)

福島市五月町八一三七
☎〇二四一五二一五五五五

福島消防資材株式会社

安全と防災 総合設備

消防標識 防炎用品
カーブミラー 反射テープ
道路安全用品 各種消火器

各種作業服
TOAN トーアン株式会社

☎963-0215 郡山市待池台1丁目55-37 ☎024(936)2050

トーハツ消防ポンプ
モリタ式消防ポンプ車
消防ホース・消火器
ミヤス自動車消火装置
避難器具・消防被服
鉄骨火の見櫓・他消防用品一式

(有)渡辺鉄工消防用品

(機器協会員)

田村市船引町北町通47
☎〇二四一七二〇〇七二

(機器協会員)

株式会社 平成

本社 / 〒971-8122
福島県いわき市小名浜林城字塚前23-1
TEL 0246-58-0047(代)
FAX 0246-58-0080

代表取締役 鈴木庸平

- 雄大な自然都市いわき
- 躍動するネットワーク都市いわき
- のびのび快適生活都市いわき

令和二年 秋の叙勲(消防関係)

全国の受賞者は、六二二名(瑞宝小 綬章二九名、旭日双光章五名、瑞宝双 光章七四名、瑞宝単光章五一四名)と なっています。(発令二・十一・三)

福島県関係では、次の方々が受章さ れました。

●瑞宝小綬章(二名 敬称等略)

●元いわき市消防正監 渡邊 徹 矢

●瑞宝双光章(二名 敬称等略)

●元富岡町消防団 団長 安藤 治

●元檜枝岐村消防団 団長 星 正

●瑞宝単光章(二七名 敬称等略)

●元石川町消防団 副団長 相田 義男

●元磐梯町消防団 副団長 足利 眞一

●元福島市消防団 副団長 安齋 四郎

●元福島市消防団 副団長 石川 邦俊

●元いわき市消防団 分団長 太滝 忠幸

●元いわき市消防団 分団長 上遠野文男

●元南相馬市消防団 分団長 國枝 重男

●元大玉村消防団 団長 國分 和一

●元安達町消防団 団長 佐藤 民男

●元柳津町消防団 副団長 鈴木 正八

●元福島市消防団 分団長 長南 昭一

●元喜多方市消防団 分団長 中村忠二郎

●元郡山市消防団 副団長 橋本 稔

●元いわき市消防団 分団長 藤田 武

●元川俣町消防団 分団長 藤原 康次

●元郡山市消防団 副団長 古川 孝一

●元昭和村消防団 分団長 本名 茂

令和二年 秋の褒賞(消防関係)

全国の受賞者は、一〇五名(黄綬褒 章八名、藍綬褒章九七名)となってい ます。(発令二・十一・三)

福島県関係では、次の方々が受章さ れました。

●藍綬褒章(六名 敬称等略)

●現白河市消防団 副団長 我妻 道夫

●現南相馬市消防団 副団長 伊佐見眞一

●現鏡石町消防団 団長 稲田 幸吉

●現平田村消防団 副団長 瀬谷 文雄

●現南会津町消防団 副団長 平野 信行

●現矢吹町消防団 団長 藤井 源喜

第三十五回

危険業務従事者叙勲 (消防関係)

全国の受賞者は、六三〇名(瑞宝双 光章二九七名、瑞宝単光章三三三名) となっています。(発令二・十一・三) 福島県関係では、次の方々が受章さ れました。

●瑞宝双光章(九名 敬称等略)

●元郡山地方広域消防組合 消防監 伊藤 富治

●元会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防司令長 小柴 忠雄

●元伊達地方消防組合 消防司令長 佐藤 利則

●元いわき市 消防司令長 高萩 庄一

●元相馬地方広域市町村圏組合 消防司令長 只野 正夫

●元安達地方広域行政組合 消防監 服部 悌二

●元郡山地方広域消防組合 消防司令長 星 源一郎

●元須賀川地方広域消防組合 消防司令長 吉田 一正

●元福島市 消防司令長 渡邊 重雄

●元会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防司令 安西 幸美

●元相馬地方広域市町村圏組合 消防司令長 草野 恵昭

●元福島市 消防司令長 高木 正廣

消防個人年金 消防員・消防職員だからこそ加入できる 将来の自分のための積立年金制度です 最長で70歳まで積み立てることができます お問い合わせ (公財)日本消防協会 年金共済部 TEL 0120-658-494 https://nissho.or.jp

福島トヨタ 自動車株式会社 福島市太平寺字沖高二五 ☎024-15461000

ISUZU いすゞ自動車東北株式会社 福島支社 福島市岡島字長岬6-7 ☎024(572)3663(代)

郡山防災センター (株式会社ホシノ郡山支店) 郡山市久留米三丁目二十七番地 ☎024-19451899(代表)

援護化学株式会社 代表取締役 滝田 吉宏 本社 郡山市図景1丁目17-24 (024)932-0440(代)

MORITA GROUP ALTESIMO アルミ製蓄圧式 粉末消火器 人と地球のいのちを守る MORITA 株式会社モリタ

福島日野自動車株式会社 本社 郡山支店 郡山市安積町菅川字崎田五ノ一 ☎024-19451899(代)

磐水社 消防用具器具 消防用金具 消防器具 消防器具 消防器具 消防器具

福島県消防団応援プロジェクト
**「ふくしま消防団
 サポート企業」**
 を募集中!!

詳しくは福島県危機管理部消防保安課までお問い合わせをお願いします。



火災共済に加入しましょう

まさかの時にお役に立ちます!



風水害や地震等にも共済金や見舞金を支給

お問い合わせ

生活協同組合全日本消防人共済会

TEL 03-3503-1439 <http://www.shouboujin.or.jp/>

福島県消防協会の令和3年度事業計画・予算が決定

福島県消防協会の令和3年2月理事会が令和3年2月10日(水)に福島県消防会館2階会議室において開催され、令和3年度事業計画・予算などが決定されました。
 令和3年度事業計画・予算は次のとおりです。

令和3年度事業計画 (主要行事)

6月4日(金)	令和3年度福島県消防殉職者等慰霊祭	相馬市民会館
6月5日(土)	第73回福島県消防大会	相馬市民会館
6月予定	県協会支部事務連絡会議	未定
7月29日(木)	東北地区消防連絡協議会	岩手県盛岡市
8月29日(日)	第43回福島県消防操法大会	福島県消防学校
9月9日(木)	第40回全国消防殉職者慰霊祭	東京都 (ニッショーホール)
10月予定	令和3年度消防団訓練指導員研修	福島県消防学校
10月29日(金)	第28回全国消防操法大会	千葉県消防学校
11月9日(火)	第26回全国女性消防団員活性化大会	徳島県徳島市
2月下旬	令和3年度団長等研修会	郡山市
3月予定	第74回日本消防協会定例表彰式	東京都
未定	女性消防団員等研修会	未定

令和3年度予算概要

○収入の部 総額	39,584,100円
・公益目的事業会計	18,825,200円
主な内容 市町村負担金	15,846,000円
県補助金・日消防助成金等	2,450,000円
・収益事業会計 (会館運営事業)	6,287,700円
・収益事業会計 (共済事業)	11,170,400円
主な内容 日消事務費・助成金等	11,080,000円
・収益事業会計 (その他事業)	1,300,400円
・法人会計	2,000,400円
主な内容 市町村負担金等	2,000,400円
○支出の部	41,897,500円
・公益目的事業会計	30,796,000円
・収益事業会計 (会館運営事業)	3,721,500円
・収益事業会計 (共済事業)	3,456,000円
	1,414,000円
・法人会計	2,510,000円

(機器協会員)

〈総合防災〉

消火器・シバウラ消防ポンプ・
 消防ホース・各種消防防炎用品・
 火報設備・避難設備・消防設備
 保守点検設備

会屋産業株式会社

白河市古高山3-138
 ☎0248(22)5504

(機器協会員)

NIKKI の消防自動車

日本機械工業株式会社
 仙台営業所 仙台市青葉区1丁目10番36号
 TEL 022-222-8831
 FAX 022-223-6660
 — 福島県下代理店 —
 東部産業(株)自動車部
 いわき市(26)5401
 和田自動車(株) 郡山市(94)3400
 (有)豊和防災サービス
 会津若松市(27)7878

(機器協会員)

会津消防用品株式会社
 消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ・
 消防ホース・消火器・防火衣・
 火災報知設備・積載車積装
 消防設備保守点検
 会津若松市松町二丁目一
 ☎会津若松 0245-1511

(機器協会員)

福島県知事許可
 総合防災設備設計・施工・
 保守点検・消防資材一式・
 他弱電工事

明和電気防災(株)

福島市上鳥渡茨沢22-3
 ☎(024)593-2131

(機器協会員)

株式会社 ホシノ

会津若松市材木町
 一丁目十番二十二号
 ☎会津若松(26)五六〇〇
 郡山支店

モリタ式消防ポンプ自動車
 シバウラ小型動力ポンプ
 消防用設備・設計施工・保守点検

(機器協会員)

ニッキ消防ポンプ

キンパイホース
東部産業株式会社自動車部
シバウラ小型ポンプ
 いわき市内郷綴町金谷15番地4
 ☎0246(26)5401
 代表取締役 菊池一隆

(機器協会員)

— 消防設備総合メンテナンス —
キンパイホース・消火器・避難器具
 火災報知設備 **スノーラップ**
 その他消防用品一式
 防災機器の御用命は
(有)東北防災センター
 代表 夏井一樹
 本社 福島市入江町5-7
 ☎024(634)3389・2540

(機器協会員)

総合防災用品、NIKKI式消防車
 トーハツ消防ポンプ、キンパイホース
 NAホスポール
 民間車検場
和田自動車株式会社
 郡山市田村町金屋字孫右エ門平57番地
 〒963-0725 TEL 024(943)3400(代)
 FAX 024(943)3873